令和５年度　北海道旭川南高等学校　シラバス

教科名	科目名	年次	単位	年間予定時間	担当
保健体育	保健	1	1	３５時間	

年間指導計画

前期中間　時数	前期期末　時数	後期中間　時数	後期期末　時数
7	10	9	9

授業の目標

★　保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を養う。

①　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。

②　健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

③　生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

学習方法

〇基本的には教室での一斉授業を行うが、一部実習を行う場合もある。

〇前期期末、後期期末の２回の定期考査を行う他に、授業中に小テストを行う場合もある。

〇体育保健ノートの点検または提出。

教科書・教材

〇現代高等保健体育改訂版（大修館書店）

〇現代高等保健体育ノート

評価の観点・規準・方法

評価の観点	評価規準（到達目標）	割合	評価の方法
ア：知識・技能	・話を聞き、ノート整理ができ、自分の意見を積極的に発言できる。 ・グループワークができる。 ・健康、安全に関わる課題解決のための基礎的な事項を理解しているか。	60%	授業中の取組状況 定期考査と授業内での小テスト
イ：思考・判断・表現	・健康、安全に関わる事柄について、これまでの学習や体験を活かして、周囲との話し合いの中などで課題の設定や解決の方法を考え、判断できているか。	20%	授業中の取組状況と小テスト
ウ：主体的に学習に取組む態度	・休み時間中に授業準備をし、意欲的に学習に取り組もうとしているか。 ・積極的に自分の考えを発言できているか。 ・しっかりノート整理ができているか。	20%	授業中の取組状況やノートの整理・まとめの工夫、提出状況

その他・備考

・保健は前期期末考査・後期期末考査の２回しか考査がないが、「イ」「ウ」や授業中の取組状況については、すべての授業の中で評価する。

・定期考査で２９点以下を取った者には、課題提出を課す。